

# 平成22年度操明学区連合自主防災会防災訓練

◆日時 平成22年11月3日（水） 9:00 ～ 11:30

◆場所 岡山市中区桑野 岡山市消防教育訓練センター

## ◆概要

旭川と百間川河口域に挟まれ、干拓地の低平地に住宅地が広がる操明地区は、過去の高潮による被災経験などから高い防災意識を持った地区であり、自主防災組織の活発な活動は県下でも有数です。

その操明学区連合自主防災会主催の防災訓練が、本年も528名の住民の参加を得て開催されました。岡山河川事務所は河川水・海水を飲料水に浄水する造水機の実演展示を行うとともに、国土交通省の様々な災害対策支援の紹介、ゲリラ豪雨をより迅速・詳細に把握するためのXバンドレーダー整備、旭川・百間川沿いの内水（河川へ排水できず氾濫した水）による被害を防止するために全国で初めて策定された旭川総合内水対策計画などに関するパネル展示を行いました。

パネル展示コーナーでは低平地である操明学区の浸水への懸念の声が多く聴かれ、浸水想定区域図は多くの方が持ち帰られました。

## ◆活動写真

避難訓練参集状況



造水機実演展示



旭川総合内水対策計画パネル展示



浸水想定区域図を手にする皆さん

